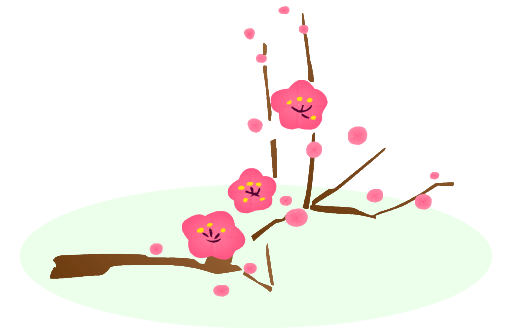


熊本県救護施設協議会

熊救協

<http://kumakyukyo.sakura.ne.jp>

【友愛会銀杏寮】～のど自慢あつまれ！～

銀杏寮では、様々なクラブ活動を行っています。その中で人気のあるクラブのひとつにカラオケクラブがあります。プロ級の歌声の方からジャイアン級？の方まで、毎週木曜日に楽しく活動しています。また、日頃の練習の成果を発揮される場所として、年2回カラオケ大会が開催されています。この大会では歌唱力だけでなくパフォーマンスや衣装など様々な部門別に賞を設けています。



今回は第4回大会が11月に開催され23名の方々が歌声を披露されました。笑いあり涙ありのとても楽しい一日となりました。



【千草寮】～歩いています！～

運動不足解消の為、10月より散歩を始めました。月曜日から金曜日までラジオ体操後3班に分かれ全員で歩いています。健康で足腰に自信のある人は、寮外に出て自然をながめながら約1kmを歩きます。足腰や体力にちょっと自信のない人は、1周50m程のグラウンドを、歩行器使用の人は寮内をそれぞれ10分程度歩きます。最初渋々だった人も今では楽しみながら歩かれています。

10月末に行われたミニ運動会では、大玉転がしやリレーを行いました。転ぶ人は誰もいませんでした。また最近では、夕方歩きたいという声が上が。希望者のみ夕食前も歩いています。これから益々寒くなりますが、寒さに負けず自分たちのペースで歩いていきたいです。



【天草園】～屋内消火栓操作大会～

去る10月26日に、天草消防広域連合会の主催による第14回屋内消火栓操作大会が開催されました。この大会は2年に1回「自衛消防隊の屋内消火栓操作技術の向上と防災意識の高揚を図り、迅速かつ確実な初期消火活動により、各事業所の火災による被害の軽減に資すること」を目的に開催されています。今年も地域の一般企業や行政、病院や福祉施設等の職場や高校生で構成された35チームが参加し、白熱した熱戦が繰り広げられました。天草園からも1組(3名)の女子チームがエントリー、大会までの約2ヶ月間、各職種での仕事の調整を図りながら、週1回から2回消防署での練習に取り組み、慣れない訓練で精神的にも肉体的にも限界まで追い込まれながらの厳しい練習に耐え大会に挑みました。開会式では選手宣誓の大役も努め、結果は入賞の3位までは入ることは出来ませんでしたが、女子の部で5位と好成績を収める事が出来ました。



天草園は、平成元年を初回に今年で11回目の参加となり延べ36名の職員が参加、準優勝3回・入賞2回・敢闘賞1回を受賞しています。これからも積極的に大会に参加し、防災意識と自衛消防技術の向上を図り、利用者が安心して生活出来るように、施設環境の向上に努めて行きたいと思ひます。

天草園は、平成元年を初回に今年で11回目の参加となり延べ36名の職員が参加、準優勝3回・入賞2回・敢闘賞1回を受賞しています。これからも積極的に大会に参加し、防災意識と自衛消防技術の向上を図り、利用者が安心して生活出来るように、施設環境の向上に努めて行きたいと思ひます。

熊救協ホームページ <http://kumakyukyo.sakura.ne.jp>

熊救協 2012 1月号〔NO. 19〕 編集後記

新年明けましておめでとうございます。新年にあたり今年の目標を何にしようか考えてみると、昨年の反省点が頭に浮かんできます。毎日が慌しく過ぎ、あっという間の1年でした。今年こそは、時間にゆとりを持ち、心にも余裕を持ち、毎日を過ごしたいと思ひます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

《熊救協調研委員：中島 里美（菊池園）》

内部研修会報告 野坂の浦荘編

去る9月1日に、水俣・芦北消防組合より来荘され、救急法の講習会が行われました。主に心肺蘇生法やAEDの取り扱い方について、ダミーを使用し訓練するという内容でした。毎年行っているのですが、戸惑うことが多く、見るとするとは大違い。当施設においてもこれまでAEDを使用するケースがあり、迅速な観察と判断が求められるという事でより実践的な質問が上がっていました。正しい知識と技術を身につけ、緊急時に備えておくこと更に予防策への取組みの必要性を深く実感する一日となりました。



編集：熊本県救護施設協議会
調査・研究委員会
発行：熊本県救護施設協議会

事務局：〒861-2401 熊本県阿蘇郡西原村鳥子3072
真和館 Tel (096)279-1121
Fax(096)279-1122

熊救協研修委員会 報告

第1回熊救協職員研修会(H23. 6. 16)

場所: 阿蘇郡西原村構造改善センター

今回の研修の目的は、利用者サービスの質の向上に重点を置き、職員の専門職としての資質向上を図るために開催され、県内施設より約30名の参加がありました。

午前中、「自立支援に向けた取り組みについて」をテーマに熊本授産場施設長丸山様の講話がありました。社会事業授産施設についての説明の中で、身体、知的、精神の3障がい、また生活保護の方の利用など救護施設と重なる部分が多いことや、自立に向けた支援については、まず利用者を尊重し寄り添うことが最も大切なことであり、その上で各職種間での情報共有と協力連携に努めることが重要である等のお話がありました。

午後からは、職種別によるグループ討議が実施され、各施設より事前に提出された討議事項に沿って意見交換が行われました。



第2回熊救協職員研修会(H23. 10. 18)

場所: 熊本県交流会館パレア(第1会議室)

今回の研修は、救護施設における精神障がい者等への地域移行支援の充実強化に向けて、九州の各救護施設が足並みを揃え、こころの病気(精神障がい)について理解を深め精神障がい者の処遇の向上という社会のニーズに応えていくために開催されました。

昨年同様、参加者は県内の救護施設職員、県外(九州地区)の救護施設職員、各福祉事務所及び県精神保健福祉センターなど総勢約90名という多くの方に参加いただき開催することができました。

初めに、九救協・熊救協藤本会長の挨拶後、県健康福祉部長寿社会局社会福祉課保護・生活支援班参事中尾様より「行政説明」のお話をいただきました。その後「精神障がいについて」をテーマに弓削病院医師庄野先生の講話がありました。様々な精神障がいの種類(認知症、躁うつ、うつ病、パニック障害、強迫性障害、摂食障害など)の特性や接し方の原則について学ぶことができました。午後からは「統合失調症について」をテーマに菊池有働病院院長大塚先生、続いて「アルコール依存症について」をテーマに益城病院副院長松永先生の講話がありました。統合失調症の方の地域移行のためには、24時間体制の窓口整備や精神科救急医療体制の整備が重要になってくことやアルコール依存症の方の断酒会継続参加の必要性についてなどのお話がありました。

今回、皆様にアンケートのご協力も頂きありがとうございました。今後の研修内容に生かしたいと思っております。

最後に、今回の研修会にたいへんお忙しい中にご協力を頂きました講師の先生をはじめ、参加ご協力を頂きました皆様に厚くお礼申し上げます。



各施設トピックス



【菊池園】～菊池園開園記念祭～



毎年恒例の開園記念祭を今年は盛大にステージを準備し開催しました。当日は天候を心配しましたが大雨にはならず、関係機関の皆様、地域住民の皆様、かわいい保育園児にも来園いただき無事に終了することができました。寸劇でAEDの使用方法を説明したり各種クラブの発表、〇×ゲームをしたりと大変な盛り上がりでした。フォークデュオ“WALTZ”による演奏もありみんな素晴らしい歌声に聞き入っていました。



【真和館】～阿蘇ゴルフ倶楽部でグランドゴルフ～



秋の旅行の一環として11月4日に、阿蘇市の阿蘇ゴルフ倶楽部でグランドゴルフを行いました。普段はゴルフ場として利用されている場所をグランドゴルフの会場として開放していただきました。真和館では、館内のスポーツ大会の一種目としてグランドゴルフを取り入れています。いつもは広場で練習していますが、今回は広々としたきれいな芝生の上、そして阿蘇の大自然に囲まれて14名の入所者は思いっきりプレイを行うことができました。「きれいだね」という声があがり気持ちのよい汗をかいた後には、阿蘇高原ホテルで豪華な(?)昼食を食べ、気分爽快な1日となりました。

【野坂の浦荘】～みんなでワイワイバーベキュー～



今年も皆さんが楽しみにしているガーデンバーベキューが行われました。例年、秋空の下、炭火で美味しく焼き上がったお肉や、自分達で栽培した野菜を全員で堪能するのですが、今年はいくく天候が悪かった為、食堂にてホットプレートを使ったバーベキューとなりました。しかし、みんなでワイワイと食べると、日頃食の細い人や偏食がちな人も美味しく頂けるようで、用意されていた食材もみるみる内に、皆さんのお腹の中に納まっていきました。

来年は爽やかな秋空の下で楽しめるといいなあ～！！



【しらがね寮】～福祉スポーツ大会に参加～



毎年恒例の福祉スポーツ大会が10月27日に秋空の晴天の下、しらがね寮グラウンドにおいて開催されました。この大会は、毎年社会福祉協議会の主催により開催されており、出場団体



は、老人クラブ連合会、身体障害者協議会、母子寡婦福祉協議会しらがね寮となっております。競技種目は、ビン倒し、50m走、車椅子パン食い競争、綱引きなどなど、出場者全員が楽しめるもので、中でも2つの保育園児によるお遊戯には、大きな歓声と限りない大きな拍手が送られていました。また、昼の休憩時間には、のど自慢も開催され2名の利用者が自慢の歌声を披露されていました。この日は一日中天気もよく、思い出深い楽しい一日となりました。

